



8月の業績は19年度以来の赤字と落ち込んだそうですが、業績確定した9月の結果が気になります！
また、会社の取組みなども教えてください！

組合が経営に確認してきた内容を報告しますね



◇ 9月業績結果 ◇

百貨店・外販事業プラス傾向も、SM店舗の苦戦が影響し8月に引き続き、営業利益赤字と厳しい業績

9月単月	業績 (新会計基準・組合試算)				
項目/予算比	売上	売上総利益	営業利益	EBITDA	
全社	93.7	88.8	※1	17.8	
SM	92.2	89.7	43.2	50.3	
百貨店	97.0	97.2	98.6	98.7	
外販	営業	109.4	102.9	103.4	103.4
	製造	※2	※2	※1	※1
	ベンダー	※2	※2	118.4	118.4

※1:実績マイナス、予算差マイナスのため算出なし ※2:会計新基準において計上なし

◇ 上期業績予算比 (%) ◇

売上	営業利益	EBITDA
93.1	35.9	51.7

百貨店は復調傾向、外販で健闘している部署もあります。
販管費は光熱費高騰があるものの人件費や消耗品費をはじめ予算を下回っている状況です。
しかし、全社売上シェアの高いSM店舗の苦戦が長引き上期は厳しい結果です。
投資計画も見直すなどの経費コントロールや特にSM店舗の客数アップにむけた施策に注力していきます。各事業所、各部門で予算達成にむけ取り組んでいきましょう。



SM店舗の客数アップをさせることが重要ですね！！
リニューアルされた自社アプリを促進することで
顧客データを活用した効果的なアプローチができ
お客様の利便性が高まり、自社においても強みになりますね！

メンバーの声を届け、提言をしています

数字に追いつかない状況でモチベーションの維持に苦慮しているメンバーの声が組合に届いています。
下期に向けてメンバーがより前向きな取り組みが行えるよう、経営側のリーダーシップ・メッセージ発信や所属においても労いや褒める風土をより一層意識し、モチベーションの維持向上におけた要望を経営に改めてお伝えしています。



注目

クイーンズ伊勢丹公式アプリが配信スタートしています！

10月20日に【クイーンズ伊勢丹公式アプリ】がリニューアルしました。クイーンズ伊勢丹カードとの連携に対するお客さまからのご要望にお応えし、カード忘れ防止や情報取得のしやすさなど利便性向上が図れます。年会費・登録費は不要で、新規ご入会の方も、すでにクイーンズ伊勢丹カードをお持ちの方もアプリダウンロードと簡単な入力でポイントカードがスマートフォンで利用することが出来ます。
利便性向上はもちろんですが、お客様の購買情報を活用することで、アプリ上にお客様ひとりひとりに合った商品情報の配信やキャンペーン告知を行うことが出来る仕組みになっており、今までよりターゲットを絞った販売促進が可能になります。
アプリは今後もアップデートを行い、ECショップとの連携やアプリ利便性を高めていきます。



iPhone、Androidスマートフォンで読み込んでいただくとアプリダウンロード画面に移行します



アプリ上の画面

ネットスーパーの取組みについて

- お客様ニーズへの対応と販路の拡大に向け、当社で運営するネットショップ（上記アプリから簡単に入れます）に加え、個店ごとのネットスーパーの取組みも行ってきました。
- 笹塚店でソフトバンクと連携して運営してきたネットスーパーは、11月末日をもって終了することになりました。スタートにあたりお客様への周知キャンペーンをはじめ、直近では笹塚店メンバーの声をお客様にお伝えするウェブページを作成し、より身近な存在としてお客様にご利用いただけるよう取組みを推進してきました。売上も伸びており、店舗として多くの運営ノウハウも得られました。こうした知見を今後の事業にも生かせるようにしていきます。
- 現在は白金高輪店と小石川店で、宅配アプリ menu と連携したネットスーパーを継続しています。組合としても、お客様ニーズへの対応や、店舗オペレーションなどの観点で今後も継続して確認していきます。



笹塚店ネットスーパーのHPではお客様からいただいた声を見ることが出来ます。

～働く環境について～

有給休暇取得状況（上期）

■上期の取得率

全体（全雇用区分）	月給者	時間給者
40.4%	31.9%	46%

年間で **50%**を
目標にしています。

取得することが目的ではありません。しっかり休んで、リフレッシュしましょう！
公平に取得できる風土、相互理解の意識も大切です。
また業務が人にはりついていることで取得しづらさも生じています。マルチジョブや権限委譲など働き方の見直しも併せて、行う必要もあります。

全体の傾向として現段階では順調に取得されている状況です。

上期で 25%切っていると年間 50%が厳しい状況です。

本社・本部、一部店舗が取得しにくい傾向がみられ、所属差があります。

低い所属、法定 5 日間の取得も危ぶまれる方に関してはオンオフ、メリハリのある働き方ができるようアプローチをしていきます。



落合本社でも、働き方改善の取組みを一層すすめています！



本社ではフレックス勤務制をとっています。

月間の所定労働時間（1日平均 7:55）となるよう業務の繁閑に応じて個々の裁量で出勤・退勤時間、休日の設定が任されています。

→そのため、**計画的に、フレキシブルに、かつ生産性高く働くことが必要**であり、**上長の指示・管理が大切です。また全員が自らの働き方だけでなく、働く仲間の働き方を意識することが「働きやすい企業の実現」につながります。**

■ 1 週間の業務を計画し、就業指示書を使用して労働時間を管理する。

時間外労働の可否を上司と確認してから時間外労働を行う。

■ 18 時以降は会議・ミーティング・面談を行わない

■ PC の使用時間は基本的に 8 時～19 時 30 分とし、それ以外の時間に PC を開く場合は上司の承認を得る。（自動シャットダウンする）

■ 休日に PC を開いた場合は労働時間と見なす

■ 自らの休日に（緊急時以外には）携帯電話を使用しない
（各所属で不在時・緊急時の対応を決める。）

状況に応じてルールの上アップデートをしながら、働き方の改善を継続していきます。

スケジュール登録と確認を行い、緊急時以外での退勤後や休みの方への連絡は控えましょう。

～働きやすい企業の実現にむけて～

正しい労務管理ルール徹底にむけた 発信が行われています



現在、月給者を中心に事業所別の労務管理ルールが改めて発信されており、部門長、所属長、チーフを通じて周知徹底を図っています。コンプライアンスを遵守した環境にしていけるためにはひとりひとりの理解・意識の変化が必要です。

正しい理解とともにルールを守るために、過去の慣習などに疑問をもつことも大切です。ルール発信後、今までの働き方を改善・工夫する効果も出ています。

手間・無駄な作業など、小さなことから改善していきましょう！



メールの送り方も工夫ができる！
件名に提出締切りが明示されていると優先度が可視化され提出忘れも防げて効率的！
ほかにもできる事たくさんありそうですね！

◇ 雨宮社長からのメッセージ ◇

➤ 気温の低下に合わせて新型コロナウイルス感染者数が増加傾向となってきています。感染者数の増加には、世間のコロナに対する“慣れ”も影響しているのではと感じています。過去からもお伝えしていますが、引き続き感染防止に努めるとともに体調の異変を感じたら上長に申し出るなど、自身の体調管理には気を付けていきましょう。また、日々所属内でフォローをし合って運営していただいていることは、本当にありがたく思っています。

課題に対して自ら考えて実行することが大事

➤ コロナ禍となり約 3 年、私たちは全社一丸となって EBITDA 予算達成に向けて取組んできました。上期は取組み実施に滞りもあり、今期の EBITDA 予算 20 億円に対して想定通りの推移が出来ていません。
➤ 予算達成に向けて、今必要なことは「課題に対して自ら考えて実行する」これを日々繰り返すことです。この商品をどれだけ売りたいのか、具体的な数値目標を立て、そのために必要なわかりやすい行動（どれだけ製造するのか、展開の仕方は、など）を考え、更にチームで話し合いながらやってみる、こうした行動を全員が常に起こし続けていけば、数字は上向いてくるでしょう。

失敗をもとに成長する

➤ 目標を立て、取組みを考え、実行する。これを実施しても一度でうまくいくとは限りません。しかし、結果をもとに検証し、もう一度やってみることで、徹底することが大切です。たとえ計画がうまくいなくても、次の成功に活かせるような挑戦を続けていきましょう。
➤ まもなく年間最大の繁忙時期が始まります。大きな成果をつかめるよう、全社一丸となり頑張りましょう。

❖ 編集後記 ❖

現在、各所属ではメンバーズ VOICE を実施中です。既にご参加いただいた皆様、ありがとうございます。予定が合わず出られない方も、動画を配信していますのでご確認をお願いします。今回の VOICE は、22 年 12 月賞与要求のほか、直接雇用年齢上限の引上げ検討や、月給者における年間の休日数などこれからの働き方に関する進捗報告も行い、ご意見をいただいています。引き続きメンバーの皆さまからいただいた声を踏まえ、これからの制度や働き方の取組みを進めていきます。
また、今回の VOICE でも、働く環境の課題に対する声を多数いただいています。VOICE でいただいた声は、これまでも労使協議会にて経営に伝えてきましたが、引き続き伝えて終わりではなく、改善アクションに向けた労使の対話を行っています。12 月賞与要求の会社回答含め、労使協議会の内容は、改めて 12 月上旬にユニオンメッセージでお伝える予定です。

健康保険組合からのお知らせ

ご存知ですか？ インフルエンザ予防接種費用の補助金制度

対象：三越伊勢丹健康保険組合加入の方（本人）と被扶養者（家族）

補助金額：加入者一人につき上限 2,500 円まで 詳しくは健康保険組合HPをご覧ください

対象接種期間：2022年10月1日(土)～
2023年1月31日(火)接種分まで

補助対象予防接種：季節性インフルエンザワクチン

補助対象医療機関：接種者が希望する任意の医療機関
※会社で実施する予防接種ではありません

申請方法：「MY HEALTH WEB」から申請

申請期限：2022年2月15日(火)まで

